

2・3月展示 東日本大震災アーカイブ in 城西大学 水田記念図書館

2011年	
3月11日 (金) 14時46分	<p>「平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震」発生</p> <p>震源：三陸沖 マグニチュード9.0 震度：7＝宮城県栗原市宮城県 5弱＝坂戸市〔ほか〕(参考：気象庁HP)</p> <p>◇図書館入館者数(当日総数)186名。負傷者0名。 ◇利用者を館外へ避難誘導、ひざ掛けを配布。 ◇職員も一時館外避難。</p>
同日夕刻	◆図書館を臨時閉館。
同日夜	政府が福島県の一部に原子力災害対策特別措置法に基づく避難指示。
3月14日	◇通勤可能職員により状況確認。※半数以上の職員は計画停電による電車不通で来館できず。
3月16日	◇野球部学生13名による復旧補助。 (シラバスルーム等の落下図書整理)
3月18日	◇職員全員が通勤(震災後初)。
同日以降	◇本格復旧作業開始。 ◇教職員(図書館以外)による復旧補助(落下図書整理)
3月28日～29日	◇学生アルバイト68名×2日間による復旧補助。 (積層書庫の落下図書整理)
4月1日	政府が震災の名称を「東日本大震災」に閣議決定。
4月14日	◆図書館 部分/短縮開館。 (利用場所：1～3階。開館時間：9～平日19時)
4月20日	入学式
4月22日	授業開始 ◇「図書館災害復旧対策委員会」設置
6月27日	◆4～6階を開室(～7月末の前期試験期間)。
8月9日	◇積層書庫への落下防止器具を取付完了。
12月1日	◆開館時間を通常に戻す。(9～平日21時)。
2012年	
1月10日	◇4～6階を開室(～2月10日の後期試験期間)。
1月25日	◆9階を開室(～2月10日の後期試験期間)。
継続実施	<p>◇建屋補修。 ◇建屋耐震補強。 ◇被災地域の大学・短大等に所属する方への支援。 ◇震災関連リンク集をホームページに掲載。 ◇図書落下防止テープ設置(2月中実施予定)。</p>

臨時閉館から数えて

4～6階開室まで
短縮開館終了まで
9階開室まで
図書館開館まで

34日間

108日間

265日間

302日間



全階で資料が落下。書架(棚)の破損はなし。

地震直後は漏水なども発生

3階シラバスルーム

落下資料は、図書館職員全員で、手作業により復旧。一冊ずつ正しい配架順に戻していきました。

とりわけ、積層書庫は足の踏み場がないほど資料が落下しました。
現在は資料落下防止器具を設置

復旧させた図書が、余震で落ちそうになることも。
地震の時は棚から離れること！

学生アルバイトの方々(延べ149名)により、作業が大幅に進みました。ありがとうございました。

地震が発生した場合には
①すぐに本棚から離れる。②身の安全を確保。
③館内放送・誘導に従う。④避難場所はグラウンド